

にこにこ情報

# 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール [info@ryokujukai.or.jp](mailto:info@ryokujukai.or.jp)



(緑樹苑内撮影)

私は小学校の二年生まで久米島で過ごした。一年生の中途で父の実家(兼城)から母の実家(久間地)に転居することになり、学校も移らなければならなかった。それでも、姉と私は転校しなかった。(たぶんそれで通った時代だったのだ)

兼城から学校までも結構な道のりだが、久間地からだとは距離どころか人気がない山道や畦道を越えての通学となる。朝家を出るときは、姉と一緒に、私は途中で姉と別れて少しでも近い方の山道を一人で学校に向かう。

当時の清水小学校には校内の坂道を隔てて上の校舎、下の校舎があつて、それぞれ上級生と下級生に別れていた。私の担任は一年生から上がったが、二年生になっても同じ女先生だった。私は小学校からつきまといだつた。父は教員だったが、勉強は学校でするべきと言つて、家では読み書きどころか標準語(大和口)も教えなかつた。それで、私は小学生になつても標準語はまともに話せないし、おまけに極度の吃音で、国語の本読みになると地獄で火に炙られているような、それこそ末恐ろしい時間をじつと耐えなければならなかつた。

そんな二年生のある日、本土から転校生が来た。洒落たベストに長袖の白いワイシャツ、真新しいズックを履いた男の子は、色白で流暢な標準語を話した。彼の出現で我がクラスの優等生の順位が一変し、彼は最上位に座つた。もともと順位など関係のない私にはどうでもいい話ではあつたが、彼は私にはとても優しかった。図工の時間に彼は空中ブランコをしているサーカスの絵を描いた。私はサーカスを全く知らなかつたし、ましてや空中ブランコは見た事もなかつたのに、彼の絵をそっくり真似て私も空中ブランコを描いた。彼の絵はクラスの皆の前で先生に褒められたけれど、私の絵には先生は一言も触れなかつた。私はそれこそ顔から火が出るほど恥ずかしくて、死んでしまいたい気持ちだつた。「でいきらぬー」のプライドまで捨ててしまつた自分が悲しくて、情けなくて仕方なかつた。(富永健)

# 各施設でお祝い 祝敬老会

介護老人福祉施設緑樹苑

9月19日(月)の敬老の日  
に介護老人福祉施設緑樹苑  
では、食堂ホールに入居者36  
名が参加し敬老会を行いました。

最初に浜川施設長と兼城  
副施設長が寿の謡いとして  
「王府おもしろ」を披露した。そ  
の後、司会の開会のあいさつ  
と浜川施設長のあいさつが  
行われた。次に、入居者の皆  
さんの健康とさらなる長寿  
を願い、入居者を代表して金  
城竹子さんが乾杯の音頭を  
とった。

余興の舞台上では、橋詰課  
長と島袋管理栄養士による  
「かぎやで風」が披露された。  
また、百歳以上の入居者を金  
城洋子理事長が表彰し、皆さ  
ん祝い状をもらいとても喜  
んでいた。最高齢は102歳  
の金城キヨさん。新百歳の4  
名を含めると緑樹苑では百  
歳以上の方が7名となる。

職員による安里屋ユンタ、  
かまど体操に続いて、最後は  
参加者全員のカチャヤーシー  
で盛り上がり、和やかな雰  
囲気の中終了した。(城間健一)



ケアハウスはいびすかす

9月16日(金)、利用者48名  
が参加しケアハウスはいび  
すかす敬老会が盛大に行わ  
れた。オープニングは、職員  
の崎山菜月、島袋和代、山城  
課長3名によるかぎやで風  
で幕を開けた。

金城洋子理事長、金城和郎  
施設長から祝辞が述べられ、  
仲嶺眞一家族会会長より、生  
年祝(3名)、トーカチ祝(1  
名)、新百歳(1名)に記念品  
が贈呈されると参加者全員  
から盛大な拍手が贈られた。  
普段とは違う会場の雰囲気  
の中、笑顔でいっぱいの方  
が、感動して感極まっています。



方など、皆さん楽しんで過ご  
すことができた様子。最後は  
参加者全員でカチャヤーシー  
を踊り敬老会を終えた。  
(新里璃歩)



ケアハウスでいんさぐぬ花



9月17日  
(土)、ケアハウ  
スでいんさぐ  
ぬ花敬老会が  
開催された。  
まず始めに、  
奥古田施設長  
による長寿へ

のお祝いの言葉があり、続いて  
利用者を代表して嘉陽スミさ  
んによる乾杯の音頭で賑やか  
に始まった。軽食やオードブル、  
フルーツの盛り合わせ、ケーキ  
なども振舞われ、家族の皆さん  
と一緒に楽しそうに味わって  
いた。



余興も披露された。子供たち  
の踊りに会場の皆さんも終  
始笑顔であった。次に、感謝  
の気持ちを込めて、子供達か  
ら、利用者の皆さんにプレゼ  
ントがあり、握手をしたり、  
記念写真を撮ったりと楽し  
いひとときを過ごした。最後  
には、恒例のカチャヤーシー  
で賑やかに敬老会を閉じた。  
(松尾涼子)



## 敬老の日を祝い、紅白饅頭寄贈 有限会社 平田青果店

三施設入居者の人数分  
170個もの紅白饅頭

『敬老の日』の9月19  
日(月)、有限会社平田青  
果店から、緑樹会の利用  
者の皆さんへ、お祝いの  
紅白饅頭が寄贈された。  
平田青果店は、毎年、  
敬老の日に合わせて、緑  
樹会各施設の利用者の  
皆さんをお祝いしようと、  
利用者人数分の紅白  
饅頭を寄贈しており、今  
年で3回目となる。

饅頭を受け取った緑  
樹苑の平良昌子栄養士  
は「毎年、利用者の皆さん  
は喜んで召し上がって  
います。今年もいただき  
けて嬉しいです。」と話  
した。

寄贈された紅白饅頭  
は、敬老の日のおやつと  
して、利用者の皆さんに  
振る舞われた。

(砂川智規)



施設入居者の人数分(170個)の饅頭が届かれた。(写真中央・平田青果店の担当者)



寄贈された紅白饅頭は、利用者の皆さんに振る舞われた。

# みどり学童クラブ 元気な声で募金活動

みどりの学童クラブは10月1日(土)、イオン貝志川店さんの店先で、『赤い羽根共同募金』の募金活動を行いました。

募金箱を持つ人、赤い羽根を渡す人などを役割分担しながら交代で行いました。

初めは一年生も緊張して「募金お願いします」と小さな声しか出ませんでしたが、高学年のお手本や、募金してくれる人が増え始めた事で緊張も解け、「お願いしまーす!!」と元気な声が出ていました。

当日は屋根の下で活動していましたが、気温も高い中、子ども達は最後まで頑張ってくれました。



多くの方々の協力を得て、合計で24,011円の募金が集まりました。

後日、集まった募金は学童クラブを代表して高学年と一緒に沖縄市社会福祉協議会まで届けに行きました。

「暑い中募金活動は大変だったでしょう」という会長さんの言葉に、「大変だったけど、集まった募金で助かる人がいると知って頑張った。沢山集まった良かったです」と子ども達は立派に話していました。

今回の募金活動は、自分達の活動が震災や災害で困っている人の助けになると肌で感じ取れる貴重な体験だったので、はないかと思えます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。(野崎太郎)



集まった募金は沖縄市社会福祉協議会の横静江会長(写真右)に手渡された。



# 「ストレスチェックのその後」 講習会を実施

## 「ストレスを放置しないで」 職員へ呼びかけ

9月30日(金)、産業医の垣花悠子氏を講師に『ストレスチェックのその後』と題し安全衛生講習会が行われた。

労働者のストレスが社会問題にもなり、チェック制度が義務化されるなど、職場におけるストレスに對し、職場も労働者自身も向き合うことが重要視されている。

講師の垣花悠子氏は、「人は自分の都合で相手の態度や言葉をとらえてしまい考え方が狭くなりがち。上手に発想の転換を図り柔軟な思考をもつ工夫が必要」と話した。また、「ストレスは誰にでもあるもの。リラクセスを心掛けて、自分に合ったストレス解消法を見つけて」と、具体的な例を話した。

ストレスチェック後の診断結果については、「高ストレスと診断された人は、心配している間もスト



レスとなるので、一人で抱え込まないで専門医のいる心療内科を受診してほしい。結果を放置しないで」と呼びかけ、講習会を終えた。(谷光江)

## 第3回理事会を開催



今年度第3回理事会が10月14日(金)、総合福祉センター・緑樹苑で行われ、設備工事や環境整備に伴う備品等の購入、その為に必要な目的積立金の取り崩しなどについて話し合われた。

各施設での建物の老朽化による壁面の剥がれや、設備・備品等の経年劣化による故障など、業務へ支障をきたしている、又は、その恐れがあることについて、建物の補修や改修を実施し、設備・備品等についても修繕や買い替えを行うなど、改善に向けて

早急に取り組む、利用者へのサービスの向上と環境の整備を図ることなどが話し合われた。



## シリーズ

## 職員エッセイ



緑樹苑居宅サービス事業所 訪問介護員 下地 明美

新人職員研修で、「緑樹会には困っている人たちが『笑顔』にする団体です。そして、困っている人を笑顔にするには、まず自分が笑顔になること」と学びました。現場では、もちろん色々なことがあります。それでも利用者の皆様一人ひとりから、いつも笑顔をもらってばかりいます。

介護の仕事に携わり十余年……。これまで関わってきた人、これから関わる人、どんな人にも、人間らしい最終章を飾る権利があります。「介護」という仕事はその方々の人生のフィナーレを演出する尊い仕事です。まごころ持って尽くし、持っている能力を引き出し、その人の人格を最大限に尊重していく。「介護は人生の聖業だ」と先輩に教えていただいたことがあります。私にとって仕事に対する指針になっています。

介護の仕事は、私の誇りです。これからも利用者の皆様一人ひとりに寄り添っていきけるよう頑張っていきたいと思えます。

## 後援会ふれあいパーティーを開催



10月13日(木)、緑樹苑デイサービスセンターで後援会ふれあいパーティーが開催された。デイサービスセンターでの開催は二年ぶりとなる。パーティーでは先に行われた緑樹会検定試験の「最高得点者」、「頼りになる先輩大賞」、「笑顔はつらつ若手大賞」の表彰が行われた。また、みどり学童クラブの野崎太郎児童支援員によるトロンボーン演奏が披露され、参加者に心地よいひと時(感動)を与えた。

次回の後援会パーティーは、平成29年1月に後援会新年会を予定している。

(奥座嘉一郎)

## 後援会事務局だよりの



「頼りになる先輩大賞」を受賞した兼城正彦特養副施設長



地域支援の小浜弘子所長は「最高得点賞」と「頼りになる先輩大賞」をダブル受賞した。



あいさつに立った金城洋子理事長は「クエーナ」を披露。



「笑顔はつらつ若手大賞」を受賞したのはデイサービスの清水寿一さん。(写真は代理の小浜係長)



見事なトロンボーン演奏を披露した学童クラブ指導員の野崎太郎さん



宴もたけなわとなり、閉会のあいさつをする徳元将己顧問



後半は、カラオケで盛り上がった。



演奏のほかにも、トロンボーンにまつわる話や演奏する曲目の詳しい紹介など、トークでも観客を魅了した。



## PHPかりゆし友の会・定例会のご案内

PHPかりゆし友の会は、「素直な心になりましょう」をモットーに、学習会や交流会等を行っています。セミナー開催時に入会受付を行っておりますので、是非、ご参加ください。

- 日 時:平成28年11月10日(木)18:00～19:00
- 場 所:総合福祉センター緑樹苑
- 内 容:講師の方をお招きし「俳句」についての勉強会を行います。
- 連絡先:080-1542-8543(奥古田)、090-1945-0752(田中)

## 新人職員研修を実施 「考え方」と「気づき」を学ぶ



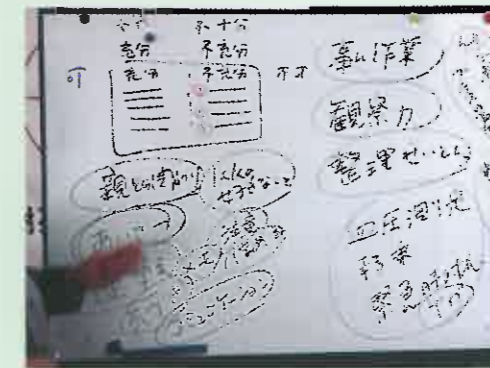
「問題解決型新人研修 課題へのチャレンジ」

オフィスホテルヤの照屋裕子氏を講師に迎え、9月30日(金)、法人主催の新人職員研修が行われた。研修には緑樹会の各施設・事業所から8名の職員が参加した。

テーマは「問題解決型新人職員研修」。先輩・同僚のモデリング、個々の課題へのチャレンジ方法の発表やそれに対する他研修参加者からのアドバイス等、ワンランク成長するための考え方と気づきを学んだ。(奥座嘉一郎)



講師の照屋裕子氏(オフィスホテルヤ代表)



## 第10回 緑樹会検定試験を実施



緑樹会事業の周知を図る

9月29日(木)、緑樹会後援会主催の緑樹会検定試験が行われた。検定試験は「平成28年度緑樹会事業計画」及び広報誌「竹とんぼ」から出題され、参加した職員は真剣な表情で試験に取り組んだ。

検定試験は今回で10回目の実施となり、法人の事業方針や法人内各事業の内容把握等の理解及び周知が目的となっている。(奥座嘉一郎)



## 11月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(火)		三線	ボウリング		
2(水)		ミニシアター	手工芸	映写会	
3(木)		カラオケクラブ		ハンドマッサージ	学童休園日
4(金)			スカッシュボール	手芸クラブ	
5(土)			民踊り		読み聞かせ・園外活動
6(日)					
7(月)		手芸クラブ			
8(火)		三板クラブ	防災訓練	手作りおやつ会	
9(水)		防災訓練	園遊会		
10(木)	防災訓練		ボウリング	防災訓練	
11(金)		園遊会	手工芸	手芸クラブ	
12(土)			釣りゲーム		園外活動
13(日)					
14(月)		書道クラブ	民踊り	誕生会	
15(火)	園遊会	三線	スカッシュボール	映写会	
16(水)		ミニシアター	歌会		
17(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会		
18(金)		手作りおやつ会	輪投げ	手芸クラブ	
19(土)			ボウリング	映写会	読み聞かせ・園外活動
20(日)					
21(月)		お茶クラブ	手工芸	園遊会	
22(火)		三板クラブ	釣りゲーム		
23(水)	防災訓練	防災訓練	スカッシュボール	防災訓練	学童休園日
24(木)		散髪	散髪	手作りおやつ会	
25(金)	誕生会	誕生会	歌会	手芸クラブ	
26(土)			民踊り		園外活動
27(日)					
28(月)		書道クラブ	映写会	映写会	
29(火)			輪投げ		
30(水)			ボウリング		

## 感謝録

(平成二十八年九月一日〜九月三十日)

〈ボランティアの部〉

仲本 圭央様  
比嘉 啓和様  
町田 倫士様  
内間 安淳様  
濱元 良喜様  
下地 和子様(ご家族)

〈物品の部〉

有限会社  
平田青果店様

## 編集後記

11月3日は「文化の日」です。毎年、この時期に合わせて首里城祭が開催されています。祭り最終日となる3日のイベントとして『古式行列』が行われますが、縁あって、私を含め、緑樹会からも職員数名がこの行列に参加します。琉球王朝時代を再現するこの催しは、伝統文化を受け継ぐ『文化の日』に相応しいイベントだと思います。

また、今年は10月26日から「世界のウチナンチュ大会」も開催されました。

移民として世界各地に渡った先人たちは、異文化社会の中に独自の伝統文化を形成し、100年に渡り脈々とそのアイデンティティーを受け継いできました。(大会HP参照)世界各地の県系人が一堂に会すこの大会も沖縄の「文化」を表す代表的な催しだと思います。(砂川智規)